

(件名) 令和3年度私立学校運営費補助金等の拡充について(陳情)

(陳情の要旨)

私立学校は、公立学校にはない創立者の高邁な教えを「建学の精神」として、伝統を築きながら、常に社会の進展と時代の要請に応じた特色ある先駆的な教育を展開し、個性豊かで多様な人材を輩出するなど、公教育の発展に大きく貢献しております。

今般の新型コロナウイルス感染症の世界的流行により、日常生活でのデジタル技術の活用が一層進み、学校の臨時休業に対応してはICTを活用した同時双方向型のオンライン授業の取組が推進された中で、学校間での教育のデジタル化の格差が鮮明になりました。

今後は、新型コロナウイルスとの共存という「新しい生活様式」において、私立学校が今後とも我が国の公教育の発展に寄与して行くためには、経常費助成の更なる拡充により学校経営の安定的継続を図るとともに、これからの公教育の共通基盤となるICT環境の整備が喫緊の課題となっています。

つきましては、本県の私立学校が公教育学校として必要な教育環境を整備して永続的に健全な学校運営が行えるよう、私立学校振興助成法に基づき、令和3年度私立学校運営費補助金等に係る下記の事項について、格別のご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

記

1 私立高等学校等の経常費助成費等に対する補助の拡充強化

国は新型コロナウイルス感染症に対し、令和2年度補正予算において、学校への新たな支援措置を講じていますが、今後も更なる負担が予想され、私立学校が時代のニーズに対応した教育環境の整備を図りながら、感染症対策を始めとする新たな対応を徹底するには、経常費助成と学納金によって支えられている私立学校の運営にとっては誠に厳しいものがあることから、私立高等学校等の教育全般の充実発展のための包括的補助である私立学校運営費補助金について、これまで以上の拡充を強く要望します。

2 私立高等学校等就学支援金制度の拡充強化

令和2年度から拡充された就学支援金制度については、年収590万円を境に大きな格差が生じていることから、世帯の年収額や都道府県間における新たな格差を是正するため、支援金基本額の引き上げとともに、私立高等学校等専攻科生徒への就学支援金についても、年収水準の見直しと補助対象上限額の引き上げを要望します。

3 新型コロナウイルス感染症への対応に必要な財源措置の拡充強化

コロナ禍の終息が見えない状況にあって、私立学校においては、感染拡大防止を図る観点から「新しい生活様式」のもと、子供たちの「学びの保障」のため、オンライン授業やリモートワークの導入など緊急時における家庭での学習支援など通信環境の整備に多額の経費が更に必要となっており、独自でその全てを負担することは到底できないことから、国や県による財政的な支援とその拡充を要望します。

4 私立高等学校等におけるICT環境等の整備に対する補助の拡充強化

「GIGAスクール構想」の実現に向けた私立学校への財源措置が実質2分の1補助であることや、「1人1台」が学校教育のスタンダードとされる端末の取扱いについても、生徒に個別の使用を認めるなど運用方法の抜本的な見直しを行うとともに、現在、義務教育課程を対象としている同構想を高等学校段階まで拡大するよう要望します。

併せて、学校施設の耐震化と付帯設備の長寿命化についても、公教育を担う学校の共通基盤を整備促進する観点から、国の責務として更なる支援を要望します。